報道関係各位

2021 年 12 月 31 日

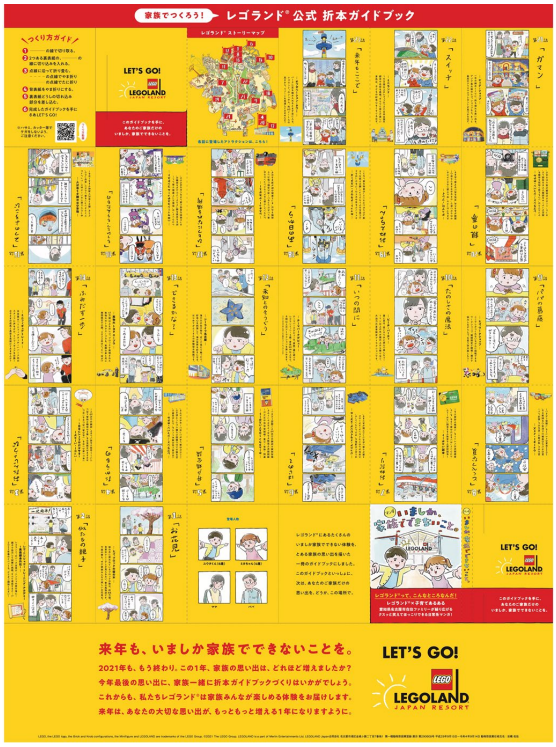
家族で作ってみよう！レゴランド®・ジャパン公式折本ガイドブック

中日新聞マンガ連載企画 ～ある家族とレゴランドの物語～

「いましか、家族でできないこと。」全 23 話 一挙掲載

大みそかの新聞紙面で、レゴランド・ジャパンの公式ガイドブックが作れる！

レゴランド®・ジャパン・リゾートは、１２月３１日（金）の中日新聞朝刊紙面において、新聞紙面を使って親子でガイドブックづくりができる 15 段広告を掲出いたします。2021 年春より、中日新聞朝刊にて連載を続けてきた、ある家族とレゴランドの物語は、四季折々のイベントや体験を通じて少しずつ成長した兄妹とその家族にとって特別な、たくさんの思い出を紡いできました。



そこで、12 月 31 日（金）の中日新聞朝刊の紙面に、15 段広告として、これまでの 23 話を一挙公開いたします。さらに、同時に公式ホームページで公開する「レゴランド®公式折本ガイドブック 作り方ムービー」に従って紙面を切ったり、折りたたむと、子供服のポケットにも収まる 4 コママンガ仕立てのガイドブックが完成します。巻末のストーリーマップをレゴランドで使えば実際のマンガの世界を体験することも。ご家族で一年を振り返る時間、そして、来年は何して遊ぼうかと想いをはせるきっかけに、ガイドブックづくりをお楽しみください。

来年も、いましか家族でできないことを。

2021 年も、もう終わり。この 1 年、家族の思い出は、どれほど増えましたか？
今年最後の思い出に、家族一緒に折本ガイドブックづくりはいかがでしょう。
これからも、私たちレゴランド®は家族みんなが楽しめる体験をお届けします。
来年は、あなたの大切な思い出が、もっともっと増える 1 年になりますように。

――― レゴランド・ジャパン 新聞広告掲出 概要 ―――

【掲載日】 2021 年 12 月 31 日（金）
【掲載社】 中日新聞 朝刊
【公式サイト】 https:// www.legoland.jp/library/newspaper/

＜本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先＞
レゴランド・ジャパン 山本 TEL: 052-740-8457 MAIL: press@LEGOLAND.jp
公式サイト：https://www.legoland.jp/

LEGO, the LEGO logo, the Brick and Knob configurations,
the Minifigure and LEGOLAND are trademarks of the LEGO Group.
©2021 The LEGO Group. LEGOLAND is a part of Merlin Entertainments.Ltd

全 23 話 “ある家族とレゴランドの物語”

２人兄妹の子を持つ４人家族が主人公。レゴランドを通じて、親が感じとった兄妹の初体験や成長の瞬間をクスッと笑える微笑ましい４コママンガに。楽しく読んでもらいながら描いている体験が小さいお子様がいる親にとって、今しか味わえないかけがえのないものだということを気づかせます。新聞ならではの表現手法とも言える４コママンガというフォーマットで子育て世代に向けた楽しく読めるブランデッドコンテンツとして掲載を続けてきました。

■ 登場人物

ママ

主婦・パートタイマー。

やさしくてしっかり者。だけど、たまにおっちょこちょい。怒るとこわい。

味噌煮込みうどんが好き。

ユウタくん（6歳）

4月から小学1年生。

お調子者で家族のムードメーカー。好奇心旺盛で元気いっぱいだけど、ちょっぴり臆病なところも。

挑戦したことが一度できると、どんどんのめり込むタイプ。

ミカちゃん（4歳）

恥ずかしがり屋で人見知り。

家族の前ではよく喋るのに、初めての人の前では黙ってしまいがち。打ち解けたらだれよりも弾ける。

負けず嫌いな一面も。

パパ

会社員。

家族の笑顔を見るのが何より好き。涙もろい。時に子どもたちよりもアクティビティに夢中になることも。

無類のドラゴンズファン。

■ 「レゴランド®公式折本ガイドブック 作り方ムービー」

紙面を切ったり、折りたたむと、子供服のポケットにも収まる４コママンガ仕立てのガイドブックが完成します。

■ ブランドメッセージ

いましか、家族でできないこと。

LET'S GO!

「いましか、家族でできないこと。」をブランドメッセージとして掲げ、レゴブロックそのものがそうであるように、子どもの想像力を育み、非認知能力の向上につながるような家族がそろって楽しめるアトラクションやアクティビティの数々を取り揃えたリゾートテーマパーク、「レゴランド®・ジャパン・リゾート」が新聞広告を通じてお届けする今年最後の「いましか、家族でできないこと。」